



# 園だより

2025年5月1日

末長こぐま保育園

辻 敦美



青葉にそよぐ風も爽やかで過ごしやすい季節となりました。入園、進級してからひと月が経ち、それぞれのクラスの生活も徐々に落ち着きはじめ、園内は明るい声が響き渡り伸び伸びと遊ぶ姿が見られます。5月は戸外で自然に触れる機会が増え、虫探しや草花の観察など五感を刺激する活動をたくさん楽しむことができます。遊びの中で子どもたちは、どのような気づきがあり、感じたことを言葉にするのでしょうか。子どもたちの興味や関心を大切に、この時期に味わえる経験がたくさんできるよう保育をしていきます。また、ゴールデンウィーク明けは久しぶりの登園で気持ちが不安定になりやすく、子どもにもよくある五月病なることも予想されますが、生活リズムを取り戻し、安心して過ごせるようになるまでスキンシップを十分にとり、時間をかけて寄り添っていきます。そして、子どもたち一人一人の個性を大切に、笑顔いっぱい園生活を送れるよう努めてまいります。



## ～子どもたちと一緒に答えを見つける～



新しい環境にも慣れはじめ、毎日元気に過ごしている子どもたちを見ると幸せな気持ちになります。今年度になってから、子どもたちや保護者の皆様とずっと近い距離で関わりたいという思いから、私の座る席を事務所の入り口に近い所に変えました。保育園の事務所は、大人が仕事をする所だけでなく子どもや保護者の方、職員がちょっと一息できたり心をリセットしたり、そして、気軽に話や相談できる場所だと考えています。乳児も幼児もちょこちょここと入ってきては近くにきてくれたりお気に入りの物を触ったり、また、色々な話をしてくれます。しかし、不安や困りごと、友だちとのコミュニケーションの問題などから「保育園にいきたくない」という時は気持ちを整えるまで事務所で過ごすこともあります。子どもたちが何か難しさを感じている時は、必ずそこには理由がありますが、子どもだけでは、まだ、解決する力や状況に合わせて自分を柔軟に変える修正力がないため心の中に目を向けながら子ども自身が答えを見つけるまでの作業を一緒に行うことが大切だと思っております。困りごとやトラブルがないようにすることも大事ですが、問題を乗り越える力と解決できたという経験や自信をもたせてあげることも必要ではないかと考えます。一緒に考えることは、子どもにとって「自分のことを大事に思ってくれている」という愛情を感じたり、「この人が傍にいてくれれば大丈夫」という安心感から一歩踏み出す勇気がわいたりすることにも繋がると捉え、解決までの時間は一人一人異なりますが、答えを見つけるまでの作業をじっくりと丁寧に行うことを心にとめて向き合っていきます。長い時間、大好きなお父さん、お母さんと離れて保育園で過ごす中では様々なことがあり、悩みや困りごとそれぞれ違います。これからも、子どもたちの心の変化を読み取る力を養い、子ども自身が時間をかけて考え、答えを見つけることができるまで、言葉のキャッチボールをしていきたいと思えます。お子様のことで何か気になることがございましたら、「こんなこと聞いてもいいのかしら」と思わず、いつでもお声掛けください。保護者の皆様と話し合うことは、一緒に答えを見つける大切な時間だと思っております。

### ～今月の行事予定～

- 2日(金) 園医健診
- 9日(金) 春の遠足(4・5歳児クラス)  
※お弁当のご用意をお願いいたします。
- 16日(金) 英語で遊ぼう(幼児クラス)
- 20日(火) サッカー教室(幼児クラス)  
※川崎フロンターレの方が来園します。
- 21日(水) 花の美保育室との交流保育(乳児クラス)
- 23日(金) 英語で遊ぼう(幼児クラス)
- 29日(木) 誕生会(幼児クラス)
- 30日(金) 避難訓練



### ～お知らせ～

- ★12日(月)より保育参観・参加を開始いたします。給食をご希望の方は、1食350円で後日徴収となります。
- ★先月行いました前期懇談会では、お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。各クラス和やかな雰囲気の中、お話しされている様子を見て、とても嬉しく思いました。今年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。